

博要

はく
よう

え？それどこ？とつい言いたくなる、
伊賀市南西部のお山にある

総人口約 **260** 人！

ハッキリ言って、

限界集落

だからこそ・・・

使い道がわからない空き家を活用してほしい！ 人の往来・交流を増やしたい！
もっとこの地域の魅力を知ってもらいたい！ 地域の道しるべをつくりたい！
蔵や倉庫に眠るものを蘇らせたい！ 限界集落に、人が集まる商店をつくりたい！
**地域の人が作る素晴らしいもの達を
もっと世の中に出したいっ！**
そんな想いを博要住民自治協議会&地域おこし協力隊がタッグを組みカタチに！
限られた資金で店舗をつくるという課題を解決したのは、

“人のチカラ”×“地域にあるモノの再活用”

BEFORE

何十年も物置だった空き家が、沢山の協力者のお陰様で、人が集い笑顔が咲く
ヨリドコロへと変容を遂げたその様子を写真でお楽しみください！



皆さんで力を合わせ
土間を板間へ！

真心込めて、
拭き拭き・磨く！

倉庫に眠る
染付達が蘇り、



オリジナルブランド名コシヒカリ
源流の菓 瑞幸(suina)は、お陰様で初年度発売！
“コレを食べたらい、他のお菓が食べられなくなる。”
とファンが急増中です。

AFTER



説明不要な、旬の野菜たち。
源流地の清らかなお水と、
ゆったりと心豊かに暮らす農家さんに
青山唯一のダブルコーラー！ 育てられたお野菜達に会えます。



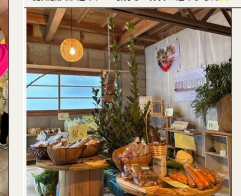
倉庫で眠っていた巨大“はつとご”は、
お陰様をお返りするメンテナンスとして蘇る。
写真を見て来られた方は、実物の圧倒的な
大きさに感動されます。月ごとの植物が見どころ。



オリジナルヨリドコロTシャツを着ると、みんな仲良しになる！
ト派手なピンクのTシャツを着たスタッフがお出迎えします！
お土産用のミントグリーンTシャツも人気です。
一緒に着てみませんか？



2024年のクリスマス、オープニングイベントで、
沢山の協力者や地域の方からご来場いただき、
看板を披露した動画は、インスタグラムでバズり、
まさかの8万を超える再生数になりました！！
認知拡大が進み、TV取材も2件受け込みました！



あの倉庫が・・・この空間へと大変身！
ほとんどの作業で地域の方で作った内装です。
外観からは想像つかないオシャレな店内に
みなさまぜひ“わあ”と驚かれます。



はくようオリジナル模様のチヤーム AMULET。
地域産のチヤームをモチーフに、手織りから生まれた商品。
クラウドームのチヤーム模様のチヤームを、伊賀市産の
金で手作業で織り上げて包み込むという手織り作品。
みなさまの幸せを願い、包み込めてお送りしています。



手織りチヤーム・手織りニット・アークセサリーや
木工品などの手織り作品や青山の産品の
揃っています。普段使いだけでなく、お土産や
ちょっとした贈り物にも最適です。



2階 カフェきなりはなれ+プラス
100円で飲み物とデザートも楽しめ、ホッコロ
お茶を飲みながら、ちょっと良い距離感で
どんな様もすぐに打ち解ける心地よい空間です。



地域の方も、お久しぶりの方も、初めての方も、
ご近所からも、遠方からも、老若男女、沢山の人が訪れて
くださる意欲のヨリドコロとなりました。

よう来てくれたわて 毎月第 **3土曜日** 開催 10~15時

企画・運営 博要住民自治協議会

ようきてくれたわて
田舎のえき
はくよう
TERAS



はくようTERAS(照らす)という名前には、
地域を明るく照らし、博要を訪れる方の
目印となり、自然豊かなカヌー・フィッシングで気軽に
交流を楽しんで欲しいという思いがあります。